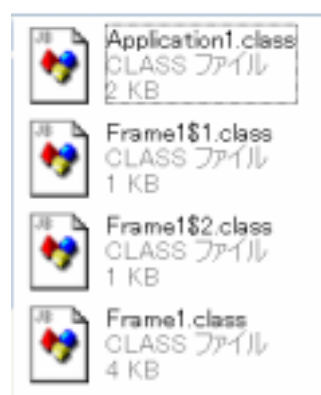


付録 A クラスファイルからの実行の 仕方

クラスファイルがあれば、次のような要領で、プログラムを実行させる事ができます。ここでは、例として 8-5 節の【応用課題 8-5-A】のクラスフォルダ chaos (HP に掲載) を用いて、クラスファイルの実行のさせ方を説明しましょう。

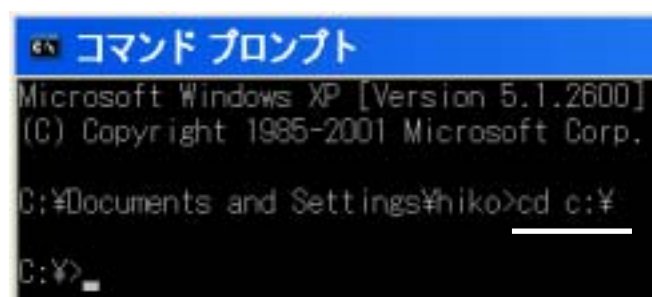
解凍したフォルダ chaos 内には次のように、翻訳 (コンパイル) 済みのクラスファイル (バイトコード) が保管されています。1-4 節で体験したとおり、Java プログラムを実行させるには、このクラスファイル (バイトコード) があれば良いのです。以下の手順に従って、実行させてみて下さい。



解凍したフォルダ chaos を C ドライブのルートディレクトリ (C:¥) に移動させます。他の場所でも良いのですが、以下の操作を簡易にするには、ルートディレクトリに移動させるのが便利です。

そして、同じく C ドライブのルートディレクトリに、「C:¥JBuilderX¥jdk1.4¥bin」の中にある「java.exe」をコピーします。これで準備ができました。

続いて、1-4 節でやったようにコマンドプロンプトを開いて、次のように c ドライブのルートディレクトリに移動して下さい。下線部が入力部分です。



続いて、プログラムを実行させるために下線部を入力します。

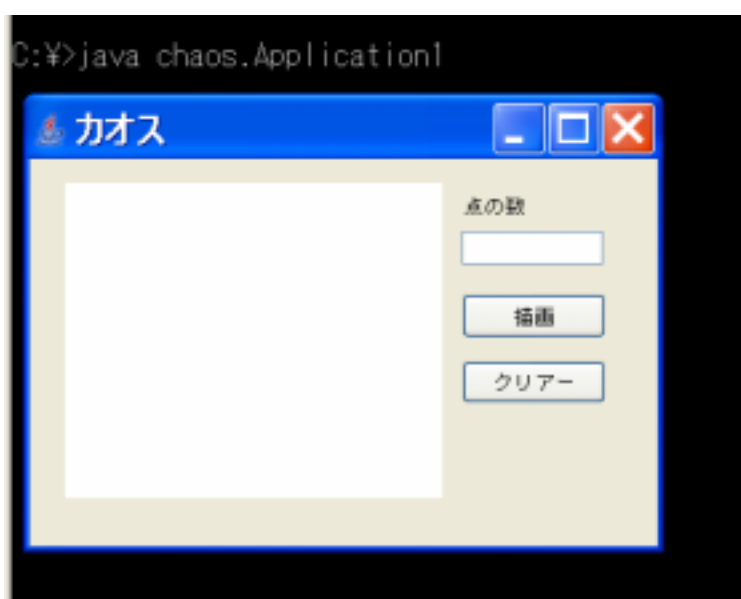


```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\hiko>cd c:\

C:\>java chaos.Application1
```

入力後 Enter キーを押すと、プログラムの実行が始まります。



このように、 のステップで、クラスファイルが入ったフォルダ名およびクラス名を変更すれば、任意のプログラムを実行させることができます。

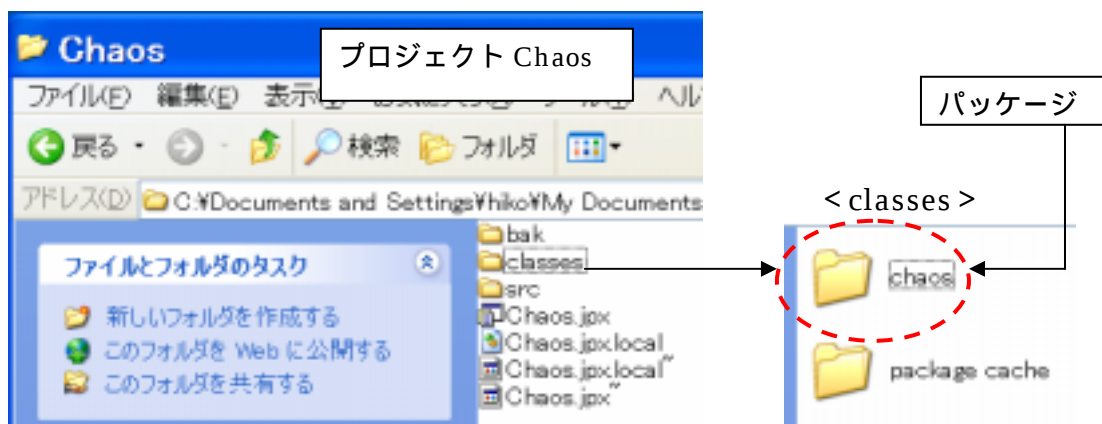
さて、ここでフォルダ chaos について少し説明しておきましょう。実は、これは 7-3 節のコラム (p.183) で説明した**パッケージ**です。ですから上で実行させた

```
java chaos.Application1
```

という命令は、「chaos パッケージにある Application1 クラスファイル (バイトコード) を実行せよ」ということになります。

では、このパッケージは JBuilder でプログラムを作成した場合、どこにできているのでしょうか？やはり上のプログラムを例にとって説明すると、まず (上のプログラムは) プロジェクト名を Chaos として作成しました。そうすると、1-3 節で説明した通り、JBuilder はフォルダ Chaos 内に次のようなファイルを生成します。そしてフォルダ classes 内にク

クラスファイル（バイトコード）が保管されています。さらに classes 内を見ると、その中にフォルダ chaos があることが分かるでしょう。これがパッケージなのです。



上で見た通り、パッケージさえあればプログラムを実行させることができます。ですから、Java プログラムを配布する際には、このように（クラスファイルの入った）パッケージを渡せば良いのです。

一般に Java プログラムの配布は、パッケージとマニフェストファイルと呼ばれるクラス構成に関する情報を記述したファイルをひとまとめにして、jar 形式というアーカイブファイルにして配布します。これは少し専門的な内容になるので詳細は市販の参考書等に譲ります。また JBuilder のヘルプにも、アーカイブファイルについての記述があるので、興味のある人は参照してみてください。